

# ヨード造影剤説明書（造影検査を受ける患者さんへ）

説明医療機関

医師名

㊦

●造影検査について：ヨード造影剤という薬をあらかじめ点滴している静脈から注射しながら行う検査です。造影剤を使用することで、病気の有無や、病変の性状、範囲などがわかり、より正確な診断を行うことができます。

●副作用について

- ①軽い副作用：かゆみ、吐き気、嘔吐、頭痛、のどの違和感、じんましんなど（約100人に1人）
- ②重い副作用：呼吸困難（息苦しさ）血圧低下、ショック、意識消失など（約10000人に1人）
- ③遅発性副作用：造影剤の副作用は使用した直後がほとんどですが、まれに数時間後～数日後に遅れて現れることもあります。大半は2～3日以内に消失しますが、症状が残るようであれば我慢せずに受診してください。
- ④腎臓の働きが悪い患者さんはそうでない人と比べて副作用の頻度や重篤度が高くなる場合があります。

●合併症について

検査によって造影剤を速い速度で注入する場合があります。その際に造影剤が血管外に漏れだして注射した部位がはれて痛むことがあります。はれや痛みの症状が強い場合は診察が必要になる場合があります。

○問い合わせ 秋田厚生医療センター 地域医療連携室 8:30～17:00 TEL:018-880-3050

休日・夜間 17:00～救急外来 TEL:018-800-3000

~~~~~ ヨード造影剤問診票 ~~~~~

1) ぜんそく、アレルギー体質、アレルギー性の病気がありますか

- なし または不明 ぜんそく じんましん 花粉症 アトピー性皮膚炎  
アレルギー性鼻炎 食物、薬剤アレルギー（ ）

\*アレルギー体質の方の対応

- ◎ステロイド 前投薬の必要性（あり なし）  
◎前投薬がある場合 薬剤名 プレドニゾロン錠 その他（ ）

2) いままで造影剤を使った検査を受けたことはありますか

- なし または不明 CT検査 MRI検査 血管検査 心臓カテーテル RI検査  
腎臓造影 その他（ ）

3) その際に副作用はありましたか

- なし または不明 あり（症状： ）

4) 心臓病、腎臓病、糖尿病など以下の病気がありますか

- なし または不明 心臓病 高血圧 腎臓病 透析中 糖尿病 けいれん  
褐色細胞腫 多発性骨髄腫 重症甲状腺機能亢進症  
マクログロブリン血症 その他の病気（ ）

5) 薬剤使用の核当について

- なし または不明 ビグアナイド系糖尿病薬（メトグルコ、グリコラン、メルビン、ネルビス  
メトリオン、メトホルミン、ブホルミン、ジベスト、ジベトン（その他）  
βブロッカー インターロイキン2

\*自院・他院にかかわらずビグアナイド系糖尿病薬を服用の場合、検査前2日、当日、検査後2日（計5日）  
内服の中止が必要となりますので、ご説明をお願いいたします。

~~~~~ 同意書 ~~~~~

私は造影検査を受けるにあたり、検査の必要性や副作用などの危険性についても了承しましたので、検査を受けることに同意します。

令和 年 月 日 本人ご署名 ㊦

または 代理人ご署名 続柄（ ）